

# 令和2年度 学校評価に関する保護者アンケートの結果（中間評価）と改善策について

令和3年1月8日

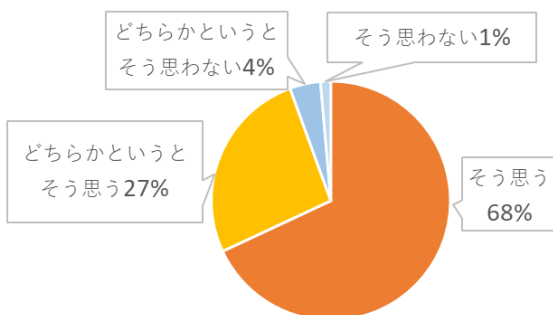
☆アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。集約結果と改善策についてご報告いたします。

回答率：全校74.2%

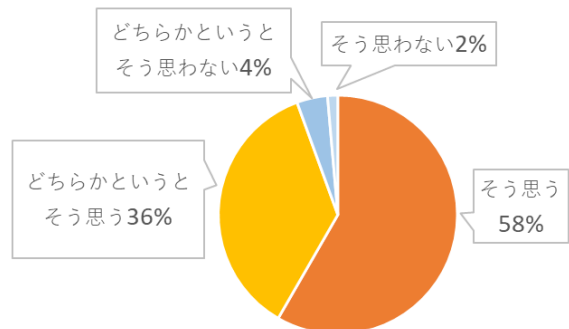
| 学部ごとの評価の平均（4段階評価）                                  | ※点数は4点満点 |     |     |     |
|--|----------|-----|-----|-----|
|  | 小学部      | 中学部 | 高等部 | 全校  |
| ① 学校は、児童生徒の障がいの状態と特性を理解し、「個別の指導計画」に基づく教育活動を行っている。  | 3.6      | 3.8 | 3.5 | 3.6 |
| ② 学校は、児童生徒や保護者の願いをふまえ、将来の生活につながる授業を行っている。          | 3.5      | 3.7 | 3.4 | 3.5 |
| ③ 学校は、児童生徒の学習の成果を保護者と共有している。                       | 3.7      | 3.6 | 3.3 | 3.5 |
| ④ 学校は、校内に危険がないよう環境の整備をするなど安全・安心な学校づくりを推進している。      | 3.7      | 3.8 | 3.7 | 3.7 |
| ⑤ 学校は、学校間交流に取り組んだり、地域の方と連携したりするなど、地域とつながった教育をしている。 | 3.6      | 3.8 | 3.5 | 3.6 |
| ⑥ 学校は、避難訓練や備蓄品の保管など災害時に備えた取り組みを行っている               | 3.9      | 3.8 | 4   | 3.9 |
| ⑦ 配布プリントに問い合わせ時間を明記するなど、学校は業務改善の推進をしている。           | 3.6      | 3.8 | 3.2 | 3.5 |
| ⑧ 学校は、ホームページ等で行事や授業の様子を定期的に発信している。                 | 3.7      | 4   | 3.6 | 3.8 |

## 学校全体での評価の内訳

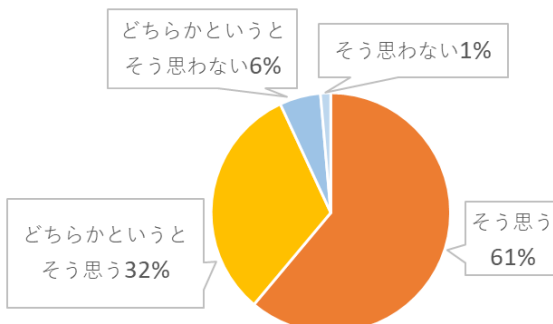
① 学校は、児童生徒の障がいの状態と特性を理解し、「個別の指導計画」に基づく教育活動を行っている。



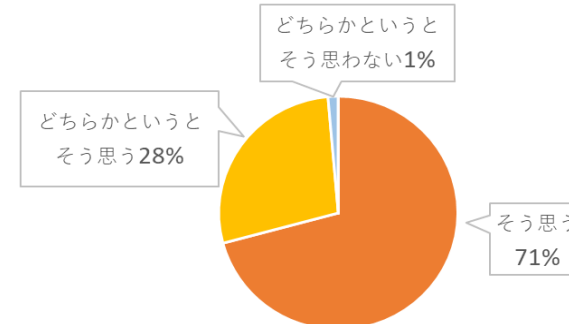
② 学校は、児童生徒や保護者の願いをふまえ、将来の生活につながる授業を行っている。



③ 学校は、児童生徒の学習の成果を保護者と共有している。



④ 学校は、校内に危険がないよう環境の整備をするなど安全・安心な学校づくりを推進している。

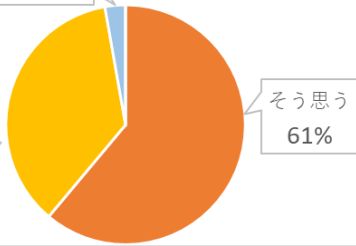


⑤ 学校は、学校間交流に取り組んだり、地域の方と連携したりするなど、地域とつながった教育をしている。

どちらかという  
そう思わない3%

どちらかという  
そう思う36%

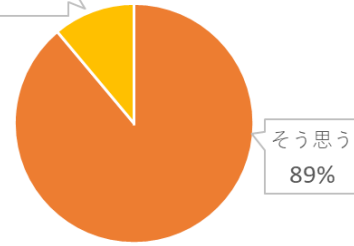
そう思う  
61%



⑥ 学校は、避難訓練や備蓄品の保管など災害時に備えた取り組みを行っている。

どちらかという  
そう思う11%

そう思う  
89%



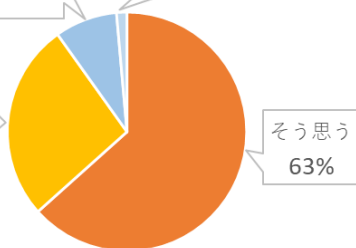
⑦ 配布プリントに問い合わせ時間を明記するなど、学校は業務改善の推進をしている。

どちらかという  
そう思わない39%

そう思わない1%

どちらかという  
そう思う27%

そう思う  
63%



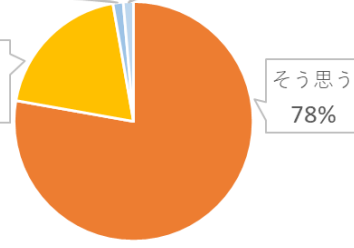
⑧ 学校は、ホームページ等で行事や授業の様子を定期的に発信している。

どちらかという  
そう思わない1%

そう思わない1%

どちらかという  
そう思う20%

そう思う  
78%



## ご意見（要旨）と改善策

### 【児童生徒の指導支援に関すること】

○よく指導してもらい感謝している。（多数）

○子どもの得意な面を伸ばしてほしい。

#### 【改善策】

◇本校の教育活動をご理解いただき、ありがとうございます。本校では、「教育課程」「基本的な考え方」「年間指導計画」「個別の指導計画」等を作成し、評価改善を繰り返しながら教育活動を行っています。今後も引き続き、保護者の皆様と連絡相談を密にしながら指導支援を行います。更には、医療や福祉等とも連携しながら、児童生徒の力を最大限に伸ばせるよう教育活動を行ってまいります。

○子どもの特性に合わせて、進路指導を充実させてほしい。

#### 【改善策】

◇進路指導について

現場実習について、事前打ち合わせ・巡回常駐指導・事後ケース会議に関するマニュアルを作成し、教員で確認しました。これまで以上に、保護者の皆様には、生徒の様子や課題、指導の結果等を詳細にお知らせし、よりよい進路指導の実施に努めます。

○学校の指導計画と関係事業所の個別計画を伝えあう機会が多くあればよいと思う（関係機関の方から）

【改善策】

◇関係機関との連携について

保護者、学校、関係機関（放課後デイサービス等）でのケース会議を随時開催しております。必要と思われるときや指導支援について関係者で協議したいときには、いつでも担任にお伝えください。

○もっと高校生の時にしかできない体験や学びができるようになってほしい。ゆっくり成長してきた子どもたちが、もっとゆっくり将来について考え、学んでいける社会になればと思う。

【改善策】

◇地域・社会への情報発信について

本校の児童生徒の学習の様子をホームページで情報発信しています。今後もより一層に充実させ、地域との交流の機会をとらえて、本校の児童生徒の学びについて知ってもらえるようにしていきます。更に、中津市の自立支援協議会等、行政関係者や福祉関係者との会議で、障がいのある方の社会参加について、保護者の要望を伝えていくようにします。

【児童生徒に向き合うための業務改善の推進に関すること】

○ホームページに今月だけでなく、翌月の予定表ものせてほしい。

【改善策】

◇ホームページに2か月分の行事予定を掲載することしました。（令和2年12月から実施中）

○問い合わせ時間を記入するとフルタイムで働いている人は問い合わせができないと思う。

○スクールバス連絡について改善をしてほしい。

【改善策】

◇問い合わせ時間について

保護者の皆様への配布プリントに、問い合わせ時間を掲載しております。

これは本校の職員の勤務時間（8：20～16：50）です。フルタイムでお仕事をされている保護者の皆様には、ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

（※中津支援学校校長通信第7号「なのみ通信」に業務改善の取組について掲載しております）

◇スクールバスの連絡について

スクールバスの携帯電話の置き場所をバス入口に固定し、確実に着信に気付くようにしました。

事前に欠席が分かっている場合は、分かった時点で、添乗員に連絡をしてください。